



恐れおののきつつ自分の救いを達成するように努めなさい。(フィリピの信徒への手紙 2章12節)

Work out your own salvation with fear and trembling. (PHILIPPIANS 2:12)



創立者の建学の精神を覚える会

「九州学院の思い出・恩師との約束」

山崎恒雄同窓会会長(S21回)が講演

主は恵を与えようと、あなたたちを待っておられる。

—イザヤ30章18節—



九州学院チャプレン 小副川 幸孝 (学校付教師)

秋が深まっていく中、学院では1号館の耐震工事が進んでいますが、全体的に落ち着いた学びの日々であることを大変嬉しく思います。どんな状況下でも黙々と自分の歩が続けられるということは、人間として大変素晴らしいことで、こういう雰囲気を出している生徒・教職員の方々の姿は敬服に値するのだと思っています。

予言者イザヤは、状況が悪化していく中で混乱していた人々に、「主は恵を与えようと、あなたたちを待っておられる」と語りかけました。時が良くても悪くても、物事がうまくいってもいなくても、神は、あなたがたに恵を与えようと待ち続けておられるから、神に立ち返って、自分の主体性をしっかりと保つようと呼びかけたのです。

九州学院の朝は、その神に立ち返り、自分の主体性を静かに考え、その日一日、心に留めるべき聖書の言葉が語られる礼拝から始まりますが、それが学院の隠れた推進力となっています。神の恵みはそのように生きる者に必ず降り注がれると聖書は教えます。自分の状態が悪くても、そのことを信じて生きる者は力強く自分の一歩を踏み出す勇気を与えられます。

学院の日々が、何が大切なことかを見出し、それによって主体性を確立していく日々となるよう願っています。



九州学院では、創立者の遠山参長初代院長の百天記念日(命日の10月9日)を「創立者の建学の精神を覚える日」として、内外から講師を招いて講演会を行っています。今年度は、社会福祉法 山崎恒雄同窓会会長を招き、山崎恒雄会長をお招きして「九州学院の思い出・恩師との約束」という題で講演をしていただきました。山崎会長は、ご自身の九州学院野球部時代の二度の挫折の体験などについて語られ、恩師との約束として、内外から講師を招いて講演会を行っています。

今夏、和歌山を中心で開催された、全国高等学校総合体育大会「2015」が創る近畿総体において、九州学院剣道部は男子団体3連覇を果たし、これにより前人未踏の2年連続高校3冠(選抜・玉電旗・全国総体)に輝きました。全国総体では、陸上部も男子1600メートルリレーを、3分10秒18の県高校新記録で県勢として初めてこの種目を制しました。そのほか、秋田県立武道館で行われた、第45回全国中学剣道大会で、九州学院中学校剣道部が5年ぶりに優勝を果たしました。さらに、熊本市立体育館での第12回全国高校招待剣道大会(武蔵旗)男子団体も高校剣道部が見事に制しました。また、大阪市のヤンマーフィールドで行

日本一が続々誕生！ 剣道部・陸上部が快挙

師と約束した夢を叶わせた一念で頑張ってきた人は失敗を糧にして成長する。九州学院の素晴らしい教育環境で学ぶ諸君も大きな希望を持ち、彼に立つ善人を目指して頑張りたい」と、後輩たちに熱いエールを送りました。



写真・後列左から、佐藤祐太(3年)、荒武将汰(3年)、星子啓太(2年)、岩切勇磨(1年)、米田敬朗(3年)、榎田祐勢(3年)、本間 渉(3年)、榎谷彪雅(2年)



写真左から、赤崎陸(2年)、松原秀郎(3年)、中村拓都(3年)、江藤拓都(3年)

「九州学院ナルドの壺基金」新たな体制で再スタート

昨年設立した「九州学院ナルドの壺基金」は今年体制を刷新し、山崎恒雄同窓会会長が初代会長に、内村公春第8代院長が初代募金委員長に就任しました。趣意書、基金の使途、募金の方法等についても見直しを行い、今般皆様に改訂版趣意書をお送りする運びとなりました。「九州学院ナルドの壺基金」では山崎会長の下、これからも基金の充実に努めてまいりますので皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

秋のキリスト教ミッションウィークでは、九州学院と特別な連携関係のある同志社大学の村田晃剛学長が講演されます。同志社創立者の新島襄は、「良心の全身に充滿したる丈夫の起り来たらんことを」(良心が全身に充滿したる青年が現れることを望んでやまない)という思いを生抱きながら、良心教育の大切さを説き、現在4万3千人を有する同志社の礎を築きました。九州学院には、教育目標「自分で自分を監督し役に立つ善人になれ」があります。毎日の礼拝で聖書の言葉を通して良心の声を聴き、人の役に立つ人生を送ってほしいというメッセージが、世代を超えて語り継がれてきました。校訓「敬天愛人」・「あなた自身の主を愛しなさい」(マタイによる福音書22章)を胸に愛した人々のために役立つ生き方を志向する卒業生を104年の歴史の中で輩出し続けていることは、私たち九州学院に連なる者にとって大きな誇りとなっています。

夏の甲子園では、過去最高の500名を超える生徒応援団が、アルプス席で多数の保護者や同窓生の方たちと二緒に応援することができました。九州ファミリアの一体感を強く味わう時でもありました。皆様からのご支援とご声援に、心から御礼申し上げます。夏休みの最後に行われた平和礼拝には、生徒教職員約200名がチャペルに集まり、小副川幸孝チャプレンによる特別の祈りが捧げられました。戦後70年の節目にあたる今年、聖書を通して平和をつくり出すことの大切さを考える時でした。ノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智先生は、祖母から「人の役に立ちなさい」と言われて育ったということです。先生は、アメリカの風土病に効く薬にもなる微生物を発見し、多くの人が失明などの病から救われました。「おはあさんの教えを守れたことが嬉しい」と答えておられた姿はとても印象的でした。

この勢いを世のため人のために



今、学院には勢いがあります。高校総体では、9種目優勝、7種目準優勝という好成績を残し、インターハイでは、剣道部が優勝、陸上部が入学した中高の一年生はキャンパス内にある遠山先生の顕彰碑にクラス毎に拝礼を行いました。

豪州姉妹校から訪日研修団 心の通う国際交流、四半世紀に

オーストラリア・アデレード市にある姉妹校インマニエル・カレッジから訪日研修団（生徒18名、教師3名）が、9月30日(休)に熊本、一週間の熊本滞在を終え、10月7日(休)朝に福岡からオーストラリアへの帰路に着きました。

訪日団は東京、京都、大阪、広島などで一週間の観光を楽しんだ後に熊本入りし、九州学院の生徒宅などにホームステイをしながら学校に登校し、各教室で授業を受け、九学の生徒たちと交流を深めました。滞在中には、九州学院みどり幼稚園を訪問、ESS（英会話部）のメンバーやホストファミリーと共に熊本城を見学したり、バスで阿蘇を観光するなど熊本での生活を十分に楽しみました。

10月5日(休)の夕方、九州学院の多目的ホールでお別れ会が行われ、ホストファミリーをはじめ学校関係者など約100人が集まり、軽食をとりながら最後の別れを惜しみました。ステージでは、インマニエル・カレッジの生徒達が歌や日本語のコントなどを披露、九学の生徒達も入り混じって楽しくダンスをするなど、会場は大いに盛り上がりました。

わずか一週間の短い熊本滞在でしたが、6日(休)の朝はホストファミリーと涙の別れとなり、いつの日かの再会を誓いながらスクールバスで福岡に向かい九学キャンパスを後にしました。



インマニエル・カレッジは、九州学院、ルーテル学院と1990年に姉妹校提携。留学生の交換、研修団の派遣などを通して交流を続けています。



この礼拝は昨年から行われており、夏休み期間中も部活動などで教会の礼拝に出席が困難な生徒も参加しました。

6月11日(休)、九州学院体育館にセラピストの池田登先生をお招きして、「あなたの中のチアリーダー」として、みなさんの中のチアリーダーと話し、みよつという演題で講演をしていただきました。

先生は約30年間T.A（交流分析）という心理学の理論に基づいたカウンセリングを手掛から24の大学や短大が参加し、それぞれのブラスで直接説明が行なわれ、会場には入試を来春にひかえた高校3年生のみならず、高校1、2年生の姿も多くみられ、外部からも保護者がたくさん詰め掛ける大盛況となりました。

8月22日(日)、九州学院体育館において、2016年度高校生入試説明会（午前午後2回）が行われ、生徒、保護者約1600人が参加しました。

10月23日(金)午後1時より、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて恒例の九州学院育友会主催秋の講演会が行なわれました。

10月23日(金)午後1時より、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて恒例の九州学院育友会主催秋の講演会が行なわれました。

7月14日、全国高校生大会出場クラブに育友会から激励金が行なわれました。

第97回全国高等学校野球選手権大会に熊本県代表として、5年ぶり8度目の出場を果たしました。

温かいご支援とご声援、誠にありがとうございました！

「平和礼拝」に200人 ブラウン・メモリアル・チャペル

8月28日(金)10時半から、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにて「平和礼拝」が厳かに執り行われ、生徒教職員約200名が参加しました。

この礼拝は昨年から行われており、夏休み期間中も部活動などで教会の礼拝に出席が困難な生徒も参加しました。

6月11日(休)、九州学院体育館にセラピストの池田登先生をお招きして、「あなたの中のチアリーダー」として、みなさんの中のチアリーダーと話し、みよつという演題で講演をしていただきました。

先生は約30年間T.A（交流分析）という心理学の理論に基づいたカウンセリングを手掛から24の大学や短大が参加し、それぞれのブラスで直接説明が行なわれ、会場には入試を来春にひかえた高校3年生のみならず、高校1、2年生の姿も多くみられ、外部からも保護者がたくさん詰め掛ける大盛況となりました。

8月22日(日)、九州学院体育館において、2016年度高校生入試説明会（午前午後2回）が行われ、生徒、保護者約1600人が参加しました。

10月23日(金)午後1時より、九州学院ブラウン・メモリアル・チャペルにおいて恒例の九州学院育友会主催秋の講演会が行なわれました。

7月14日、全国高校生大会出場クラブに育友会から激励金が行なわれました。

第97回全国高等学校野球選手権大会に熊本県代表として、5年ぶり8度目の出場を果たしました。

温かいご支援とご声援、誠にありがとうございました！

「あなたの中のチアリーダー」と話してみよう セラピスト池田登先生が講演



一人は誰でも、自身で自分を変えたいという素晴らしい能力、幸せになる力を持っているが、多くの人が自分にはそのような力があることを知らない。世の中ってとっても楽しくて、人生ってとっても素敵なのではないかと、いろいろな事例を挙げながらお話をしました。

2015体育祭 キャンパスに歓声響く



9月5日(日)、2015九州学院体育祭が学院キャンパスのグラウンドで行われました。雨で十分な練習が出来ておられ、「性格や運命を変えられる」という信念を、臨場を重ねることで実証して来られたこと。

1号館耐震補強工事 6月末に起工式、来春完成



6月22日(休)午前11時から、学校関係者・工事関係者など約40人が参列して九州学院1号館耐震補強工事の起工式が行われました。生憎の雨の中、キャンパスにあるブラウンチャペルの近くのテントの中で行われた起工式は、小副川チャペルの司式で行なわれ、讃美歌、詩編交読、説教「神の箱舟」の後、長岡理事長、阿部院長らが「父と子と聖霊の御名において」と唱えながら鎌入れ、鋤入れ、鍬入れなどを行い工事の安全を祈りました。

6月下旬から仮設建物の建設に着工し、ハイパー耐震工法とアウトフレーム工法を併用した工事が行われています。9月から11月までは1号館の東半分、12月から3月までは西半分に分けて工事が行われる予定で、事務室業務については来年3月まですべて仮設管理棟で行います。皆様方には工事期間中にご迷惑をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

全国高校総体「2015若くは創る近畿総体」 剣道部 1位 榎田 祐勢(3年) 2位 榎田 祐勢(3年) 3位 平山 元氣(3年) 4位 長尾 浩平(3年) 5位 徳丸 海斗(3年) 6位 上野 翔暉(2年) 7位 浦嶋 亮成(3年) 8位 浦嶋 亮成(3年)	自転車競技部 1位 榎田 祐勢(3年) 2位 榎田 祐勢(3年) 3位 榎田 祐勢(3年) 4位 榎田 祐勢(3年) 5位 榎田 祐勢(3年)	在籍生 ハンドボール部 1位 榎田 祐勢(3年) 2位 榎田 祐勢(3年) 3位 榎田 祐勢(3年) 4位 榎田 祐勢(3年) 5位 榎田 祐勢(3年)	卒業生 自転車競技部 1位 榎田 祐勢(3年) 2位 榎田 祐勢(3年) 3位 榎田 祐勢(3年) 4位 榎田 祐勢(3年) 5位 榎田 祐勢(3年)
--	---	--	---

同窓会のページ

東京九学会 総会・懇親会に 180人が参加

7月11日(土)、関東



地区の九州学院同窓生で結成する東京九学会(島本誠会長・S30回)の「平成27年度定時総会・懇親会」が、

東京都千代田区東田区の「学士会館」において開かれ、参加者は新卒者を含め180人を数え、熊本からも阿部英樹院長や山崎恒雄同窓会会長が10名が参加した。

総会の後懇親会に入り、ステージで来賓や新卒などの同窓生を紹介が行われ、引き続きいろいろな演し物や素晴らしい景品が当たる抽選会もあり会場は大いに盛り上がりました。

また、総会・懇親会に先立ち、新会員歓迎「TOKYOパノラマドライブ」のイベントがあり、二階建てのオープンバスで東京のスポットを回りました。

また、総会・懇親会に先立ち、新会員歓迎「TOKYOパノラマドライブ」のイベントがあり、二階建てのオープンバスで東京のスポットを回りました。



また、総会・懇親会に先立ち、新会員歓迎「TOKYOパノラマドライブ」のイベントがあり、二階建てのオープンバスで東京のスポットを回りました。

また、総会・懇親会に先立ち、新会員歓迎「TOKYOパノラマドライブ」のイベントがあり、二階建てのオープンバスで東京のスポットを回りました。

また、総会・懇親会に先立ち、新会員歓迎「TOKYOパノラマドライブ」のイベントがあり、二階建てのオープンバスで東京のスポットを回りました。

また、総会・懇親会に先立ち、新会員歓迎「TOKYOパノラマドライブ」のイベントがあり、二階建てのオープンバスで東京のスポットを回りました。

また、総会・懇親会に先立ち、新会員歓迎「TOKYOパノラマドライブ」のイベントがあり、二階建てのオープンバスで東京のスポットを回りました。

羽ばたく同窓生

世界チャンピオン山内 育ての親 木庭浩氏(S31回)



平成国際大学と花咲徳栄高校のボクシング部監督を兼任する木庭浩氏(S31回)は、WBA世界スーパーフェザー級チャンピオンの内山高志選手をはじめ、多くの名選手を

育てて来ました。木庭氏は九学中高時代、柔道で日本一に輝きながら、実兄の木庭浩一現九州学院高校ボクシング部監督(S28回・モスクワ五輪日本代表の影響を受け、ボクシングに転向、日大ボクシング部でキャプテンを務めて以来ボクシング一筋で現在に至っています。花咲徳栄と九学のボクシング部は、そういう関係から、お互いに遠征合宿練習で切磋琢磨し、長年交流

9月4日(土)6日、トビオ・古橋廣之進記念浜松市総合水泳場で行われた、第91回日本学生選手権水泳競技大会の女子400メートルフリーリレーで、宮本靖子選手がアンカーを務めた東洋大が大会新で優勝しました。



水泳学生選手権女子 リレー種目に優勝 宮本靖子氏(S65回)

8月27日(土)30日(日)、長野県の松本市三才山松本市美鈴湖自転車競技場(仮称)(33.33km)で行われた、文部科学大臣杯



自転車対抗選手権優勝 西島叶子氏(S65回)

7月31日(金)、私立学



熊本時習館トリムフェスタで講演 高良健吾氏(S58回)

8月10日(月)に東京・後楽園ホールで行われた、ボクシングの東洋太平洋フェザー級タイ



東洋太平洋フェザー級王者に!! 竹中良氏(S56回)

10月12日(月)、島根・出雲大社正面鳥居前から出雲下町までのコースで行われた、第27回出雲全日本大学選抜駅伝(6区間45.1キロ)で、箱根王者の



山村準選手



久保田和真選手

「奨学生給費生を励ます会」を開催

10月15日(木)、中間審査中の放課後正午から九州学院食堂において恒例の同窓会主催「奨学生・給費生を励ます会」が行われました。

この日は、中高の奨学生・給費生49名をはじめ、山崎同窓会会長、青山育英奨学副委員長、阿部院長などの関係職員も含め計約70名が集い、同窓会が用意した弁当を共にしながら「励ます会」のひと時を過ごしました。

くまの工芸展池田尚穂氏(S33回)に能日賞

9月11日、熊本市の熊日本社で第33回くまの工芸展2015(県伝統工芸館・熊

日主催)の審査が行われ、九学OB池田尚穂氏(S33回)の木工「スタッキングチェア」がグランプリの熊日賞に選ばれました。

長編小説第三部「蒼の嵐」を發行

下城正臣氏(S11回) 神水在住の下城正臣氏(S11回)は、退職後に本格的な執筆活動に入り、ある酪農家とその一族の生きざまを描いた創作長編小説を書き続けています。

第一部「蒼の青春」(2013)、第二部「蒼は飛ぶ」(2014)に続いて、今年第三部「蒼の嵐」を發行しました。「蒼」シリーズは長編であり、今回の「蒼の嵐」も小さいポイントの文字が上下2段にびっしりと並ぶ254ページの大作です。

〜葉祥明、葉山祥鼎兄弟が絵本を共作〜

「キツネのフーくんと風の郵便屋さん」 葉山祥鼎氏(S19回) 絵本作家の葉祥明氏(S17回)は、実弟で童話作家の葉山祥鼎氏(S19回)と組んで日本初の児童文学絵本「キツネのフーくんと風の郵便屋さん」を發行しました。

絵本の内容は、雄大で美しい自然に抱かれて育まれる、想像力に豊かなフーくんの成長と絆の物語で、兄弟で初めて共作した絵本です。



価格 1,500円+税
企画・発行 登龍館
制作・書店販売 グッドブックス

2015年大学入試進学状況 現役東大(文I)合格者も

合格大学 (最近4年間)

【国公立大学】

東京大(2)、京都大(1)、大阪大(1)、広島大(1)、山口大(3)、九州大(5)、福岡教育大(5)、佐賀大(4)、長崎大(5)、熊本大(3)、熊本県立大(3)、大分大(3)、宮崎大(3)、鹿児島大(6)、防衛大(4)ほか

【私立大学】

慶応義塾大(3)、早稲田大(3)、国際基督教大(4)、上智大(3)、青山学院大(2)、中央大(1)、東京女子大(4)、日本大(7)、法政大(1)、明治大(2)、明治学院大(1)、立教大(7)、同志社大(5)、立命館大(1)、関西大(9)、関西学院大(16)、九州産業大(34)、西南学院大(60)、福岡大(75)、九州ルーテル学院大(33)、熊本学園大(16)、崇城大(5)ほか

同志社大には20人以上の推薦枠

「キリスト教主義学校連携ネットワーク」により、同志社大と高大連携の特別推薦入試制度を結んでおり、毎年11学部で20名以上の推薦枠があります。また、福岡大(13名枠)、熊本学園大(31名枠)とも高大連携推薦枠があります。その他、国際基督教大、青山学院大、東京女子大、立教大、明治学院大、同志社女子大、関西学院大、神戸女学院大、西南学院大などのキリスト教主義の大学や、明治大、法政大、関西大などの指定校推薦枠があり、多くの大学のスポーツ推薦枠も。目指す大学がある生徒にとっては恵まれた環境です。

クがよくなってきました。私は九学を選びました。そのお陰で史上初の「四冠」という結果を残すことも出来ました。このようならば、私自身も頑張りたいと思います。後輩の皆さん、九州学院で頑張ってください。先生方や九州という遠い所まで行かせてくれた両親に感謝したいと思います。最後にになりました。

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

氷川中出身
英語特進コース
給費生
ひよんなことから、私は他の高校を受験せず、九学を選びました。自由闊達、かつたつな校風といったものに惹かれたのでしようか。友達が多いうえに、様々な機会がもたらされ、こんな先生がいる高校は他に無いはず。また、英語の暗誦大会に参加したり、卒業式の際には県知事賞をいただいたり、合格発表の時にはいろいろな先生から祝福の言葉をもらったり、と数々の経験と名誉を頂きました。入学当初は思いもよらなかったこと

数々でした。頑張ればチャンスがめぐってきます。先生方はいつも、皆さん一人一人に目を配ってくれていてくれます。私が日々誠実に努力を積み重ねるその姿に、九学の先生は必ず応援してくれました。私は九学を選びました。そのお陰で史上初の「四冠」という結果を残すことも出来ました。このようならば、私自身も頑張りたいと思います。後輩の皆さん、九州学院で頑張ってください。先生方や九州という遠い所まで行かせてくれた両親に感謝したいと思います。最後にになりました。

九州学院で過ごして、自分の人生が大きく変わったと思います。3年間剣道部に所属し、高校2年の頃からメンバーに入れていただき

瞬間すく嬉しかったのを鮮明に覚えてます。振り返れば、私たちの代になった頃は、チームはバラバラでした。それが練習試合や試合をするにつれて段々とチームワー

今、私が大学生になって思うことは「九学に通うことが出来たことに良かった」ということです。私にとって九州学院は帰る場所であり、心の居場所です。

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

私が、中学高校と九州学院にお世話になりました。高校在学中、普通コースでボランティア部と生徒会に所属していました。ボランティア部では数々のボランティア活動を通して様々な経験が出来ました。生徒会に立候補したことは、私にとって初めてのことで、自分がやっていた「自分がかっこいいのかな」という気持ち

卒業者からのメッセージ
選んだ九学 選ばれた私
東京大学文系I類
鈴嶋 克太郎



人生を変えた九州学院
明治大学政治経済学部
政治学科
山田 凌平君



ありがとうございます九州学院
立教大学経営学部
経営学科
西 祐花子さん



文化部門でも活躍
ビティナ・ピアノ・コンペスト3賞
大津山優さん

九州高校音楽コンクール優秀賞
竹内新乃さん

九州学院みどり幼稚園

認定こども園九州学院
みどり幼稚園園長 長岡立一郎
九州学院理事長

二学期がスタートし
て2か月、園児たち
とくに0歳から2
歳児の乳幼児たちも
すっきり園生活に馴染
み、日々成長している
姿を見るにつけ楽し
み一杯です。

この4月から認定こ
ども園としてあらたに
歩み始めて3歳未満児
が25名となり、賑やか
になりました。全園児
の人数も99名と全国
1日中、園児たちの元
気な声が響き渡って
います。

今までの幼稚園時
代と違って、乳幼児の
子も私たちをお預かり
するようになって、ま
ず朝からおむつ交換な
ど慌ただしく、担当の
先生たちは取り組んで
います。また昼食時に
はまだ自分でお箸やス
プーンを使えず、先生



全国中学校剣道大会
5年ぶりに日本一に
九中コーナー

8月22日～23日、秋田県立
武道館で行なわれた、第45回全国
中学校剣道大会で、九州学院中学校
剣道部が5年ぶりに優勝を飾りました。



写真：後列左から、梅一司(先生)、田中英吾(3年)、福田敏樹(3年)、末永雄大(3年)、前列左から、北山龍之介(3年)、渡邊龍真(3年)、深水皓斗(3年)、相馬武蔵(2年)

九州学院中学校への入
学を考えている小学生
を対象に、夏休みの7
月25日(土)には、オープ
ンスクールが、そして10
月3日(土)には、入試説
明会が開催されました。
いずれも多くの方々に参
加していただき、大盛
況でした。アンケート
結果を見て、好評で、
九州学院中学校に好感
を持っていただけたよう
です。

保護者が礼拝に参加
中学校では、昨年に
続きホールでの朝の礼拝
に保護者の皆様も参加
を呼びかけ、9月9日
(水)に6名の方に集まって
頂きました。みなさん、
厳かな雰囲気と礼拝が
執り行われていくことに
感じられ、清々しい気分
を味わわれたようです。

7月18日(金)、クラス
マッチ中学校水泳大会
が開催されました。全
員参加の25メートル記
録会のと、各クラス
代表選手によるレース
が行われ、みんな真剣
に泳ぎ、大いに盛り上
がりました。その結果、
先陣方を圧倒して1年
3組が見事、総合優勝
の栄誉に輝きました。

新生徒会がスタート
会長 福原 大喜(2年)
副会長 徳本 櫻子(2年)
書記・会計 稲津 瑞穂(2年)
松田 篤暉(2年)
岩田 花佳(1年)
中山 耀志郎(1年)

バスケットボール部
熊本県東部地区バスケット
ボール1年生大会
(8月22日)
男子 1位

- 学友会活動成績
(6月7日～10月13日)
剣道部
第12回熊本県中学校剣道
大会(6月7日)
男子団体 優勝
女子団体 優勝

- 第45回全国中学校剣道大会
(8月22～24日)
男子団体 1位
市若別個人(9月12日)
(尚綱中)
2年の部
1位 相馬 武蔵2年
2位 三浦 悟瑠2年
3位 田中 健生2年

- 柔道部
平成27年度熊本市中学校総
合体育大会(6月26日)
男子90キロ級 優勝
女子90キロ級 優勝

- 水泳部
第47回西日本予選水泳選
手権(5月23～24日)
男子200mバタフライ
1位 原田 拓武3年
2位 原田 拓武3年

- 水泳大会
7月18日(金)、クラス
マッチ中学校水泳大会
が開催されました。全
員参加の25メートル記
録会のと、各クラス
代表選手によるレース
が行われ、みんな真剣
に泳ぎ、大いに盛り上
がりました。その結果、
先陣方を圧倒して1年
3組が見事、総合優勝
の栄誉に輝きました。

- 陸上部
平成27年度熊本市中学校総
合体育大会(9月18日)
男子100mバタフライ
1位 原田 拓武3年
2位 原田 拓武3年

- 弓道部
平成27年度熊本市中学校総
合体育大会(6月27日)
男子個人代表の部
1位 相馬 武蔵2年
2位 三浦 悟瑠2年

- その他
第40回I.E.熊本国際本校
総合英語大会(7月18日)
男子個人戦 優勝
女子個人戦 優勝

